

日野町財政事情公告

日野町財政事情の作成及び公表に関する条例（昭和 30 年日野町条例第 31 号）第 2 条および地方公営企業法（昭和 27 年法律第 292 号）第 40 条の 2 第 1 項の規定により、令和 3 年 3 月 31 日現在の公営企業の業務状況をここに公表する。

令和 3 年 6 月 1 日

日野町長 堀 江 和 博

令和2年度下半期(10月～3月)水道事業業務状況報告書

1. 概況

(1) 受水状況

当町の水道事業は、県が運営する湖南水道用水供給事業により、水道水を賄っています。

令和2年度下半期の受水状況は右表のとおりであり、1日平均受水量は7,716.7m³で、去年同期と比べて日量389.5m³(5.3%)の増となりました。

湖南水道用水供給事業からの受水状況

	令和2年度	令和元年度	比較増減
10月	228,900	234,975	△ 6,075
11月	221,634	230,115	△ 8,481
12月	238,363	228,286	10,077
1月	259,362	216,705	42,657
2月	217,986	208,714	9,272
3月	238,189	222,086	16,103
計	1,404,434	1,340,881	63,553
日数	182	183	△ 1
日量	7,716.7	7,327.2	389.5

(単位:m³)

(2) 有収水量

令和2年度下半期の給水状況は、給水人口20,107人(R3.3.31現在)で前年度より206人減少しました。また、1日平均有収水量は6,399.0m³で、去年同期と比べて215.6m³(3.5%)の増となりました。

(1日1人当たりの有収水量は318ℓ)

令和2年度末における使用給水栓数は、昨年度から79栓増加し8,067栓となっています。

調定有収水量の比較増減

	令和2年度	令和元年度	比較増減
10月	173,307	167,981	5,326
11月	211,078	217,769	△ 6,691
12月	164,999	157,932	7,067
1月	230,107	214,011	16,096
2月	173,271	161,090	12,181
3月	211,862	212,788	△ 926
計	1,164,624	1,131,571	33,053
日数	182	183	△ 1
日量	6,399.0	6,183.4	215.6

(単位:m³)

(3) 建設改良事業の状況

建設改良事業は、水道施設等耐震化事業として主要幹線の配水管布設替工事、下水道関連事業等に伴う配水管布設替工事、また、新規開発造成地の配水管布設工事等を実施しました。

(4) 経理の状況

ア、予算の補正の状況

新型コロナウイルス感染症緊急経済対策の一環として、水道使用料の基本料金6ヶ月分の減免をすることに対し、補正予算として減額補正を行いました。

イ、予算の執行状況

令和2年度の予算執行状況は、次のとおりです。
(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

● 収益的収支

(単位:円)

科目	当初予算額	前年度からの繰越(財源充当)額	補正予算額	流用増減額	予算現額 A	執行額 B	B/A %
水道事業収益	683,080,000	0	△ 62,023,000	0	621,057,000	566,344,633	91.2
営業収益	611,863,000	0	△ 92,400,000	0	519,463,000	464,888,428	89.5
営業外収益	71,217,000	0	30,377,000	0	101,594,000	101,456,205	99.9
水道事業費用	627,420,000	0	8,800,000	0	636,220,000	574,322,371	90.3
営業費用	603,789,000	0	8,800,000	0	612,589,000	555,514,026	90.7
営業外費用	22,631,000	0	0	0	22,631,000	18,808,345	83.1
予備費	1,000,000	0	0	0	1,000,000	0	0.0

※ 予算額および執行額は、消費税額を含んでいます。

●資本的収支

(単位:円)

科目	当初予算額	繰越額による財源 充当額及び繰越額	補正予算額	流用増減額	予算現額 A	執行額 B	B/A %
資本的収入	22,345,000	20,365,000	10,600,000	0	53,310,000	109,038,220	204.5
国庫補助金	11,568,000	20,365,000	0	0	31,933,000	32,235,000	100.9
出資金	5,700,000	0	0	0	5,700,000	0	0.0
工事負担金	5,077,000	0	10,600,000	0	15,677,000	76,803,220	489.9
資本的支出	354,775,000	107,596,000	0	0	462,371,000	384,656,924	83.2
建設改良費	309,628,000	107,596,000	0	0	417,224,000	339,510,835	81.4
企業債償還金	45,147,000	0	0	0	45,147,000	45,146,089	100.0

(注)資本的支出額に対する資本的収入額の不足は、過年度分損益勘定留保資金等で補てんしました。

※ 予算額および執行額は、消費税額を含んでいます。

ウ、決算の状況

① 損益収支

営業収益は、前年度と比較して総額で121,449,705円の減額となりました。これは、新型コロナウイルス感染症緊急経済対策として水道使用料を減免したことによるものです。また、水道使用料について、3月検針分を3月末調定とし、未収金となっていたことから、次年度収益となる4月1日調定に変更しました。

年間有収水量及び配水量については、令和2年度はコロナ感染拡大予防により外出自粛による影響等により、前年度と比べると2.6%及び2.4%の増加となりました。

営業費用は、人員増により人件費は増加しましたが、漏水修理やポンプ等の修繕費が減少したことによりわずかに減額となりました。

この結果、令和2年度は赤字となり、経常損失11,352,240円、当年度未処分利益剰余金は189,502,795円に減少しました。

●比較損益計算書

(単位:円)

科目	令和2年度 決算額(A)	令和元年度 決算額(B)	比較増減	
			(A)-(B)	(A)/(B)%
水道事業収益	524,735,687	622,693,475	△ 97,957,788	84.3
営業収益	423,279,482	544,729,187	△ 121,449,705	77.7
営業外収益	101,456,205	77,964,288	23,491,917	130.1
特別利益	0	0	0	-
水道事業費用	536,087,927	540,764,378	△ 4,676,451	99.1
営業費用	523,957,882	527,395,986	△ 3,438,104	99.3
営業外費用	12,130,045	13,368,392	△ 1,238,347	90.7
特別損失	0	0	0	-
当年度純利益	△ 11,352,240	81,929,097	△ 93,281,337	-13.9

※損益計算書は消費税抜きの額です。

② 財務状況

令和2年度末の総資産は、前年度より9,133,317円増加し、4,133,373,196円となりました。負債については49,507,022円減少し、1,766,484,560円に、資本については58,640,339円増加し2,366,888,636円となりました。

●比較貸借対照表

(単位:円)

科目	資産の部			科目	負債および資本の部		
	令和2年度 決算額	令和元年度 決算額	比較増減		令和2年度 決算額	令和元年度 決算額	比較増減
固定資産	3,020,312,025	2,877,909,829	142,402,196	固定負債	638,318,767	684,372,972	△ 46,054,205
流動資産	1,113,061,171	1,246,330,050	△ 133,268,879	流動負債	171,097,781	142,246,095	28,851,686
				繰延収益	957,068,012	989,372,515	△ 32,304,503
				負債合計	1,766,484,560	1,815,991,582	△ 49,507,022
				資本金	1,714,706,811	1,714,706,811	0
				剰余金	652,181,825	593,541,486	58,640,339
				資本合計	2,366,888,636	2,308,248,297	58,640,339
合計	4,133,373,196	4,124,239,879	9,133,317	負債資本合計	4,133,373,196	4,124,239,879	9,133,317

※貸借対照表は消費税抜きの額です。

③ 企業債の状況

令和3年3月31日現在の企業債の現在高は、45,146,089円減少し、616,372,972円となりました。

エ、令和3年度の事業および予算の概要

清浄な水道水の供給によって公衆衛生の向上と生活環境の改善に寄与するため、本年度は、1日平均7,020m³の水道水の供給を予定しています。水道水の安定供給を図ることを目的に、住民生活に欠くことのできないライフラインの維持管理を行うとともに、引き続き健全な水道経営を目指すと共に企業努力に努めてまいります。

建設改良事業の主な事業として、中央配水池の老朽管更新事業、村井奥師間の基幹配水管の水道管路緊急改善事業、桜谷小学校付近の県道西明寺安部居線道路拡幅工事に伴う重要給水施設配水管の布設替工事などの建設改良費を計上しました。

令和3年度当初予算の概要

● 収益的収入および支出 (単位:千円)

款	項	金額	備考
水道事業収益		655,510	
	営業収益	586,820	
	営業外収益	68,690	
水道事業費用		594,593	
	営業費用	571,871	
	営業外費用	21,722	
	予備費	1,000	

※ 予算額は、消費税額を含んでいます。

● 資本的収入および支出 (単位:千円)

款	項	金額	備考
資本的収入		120,814	
	国庫補助金	33,314	
	出資金	11,600	
	企業債	58,900	
資本的支出	工事負担金	17,000	
		437,555	
	建設改良費	391,500	
	企業債償還金	46,055	

※ 予算額は、消費税額を含んでいます。